



冬休み体験館

令和6年12月26日(木)～令和7年1月5日(日)

※12月29日(日)～1月3日(金)は休館

高校生以上は
別途観覧料が必要



クイズラリー

期間中毎日開催

■9:00～15:30

■無料

展示ガイドツアー

期間中毎日開催

■①10:30～ ②14:00～

■無料

木のおもちや絵付け体験

期間中毎日

■9:15～15:30

■200円～500円

※各日、数に限りあり(先着)

■ひもごま、ヨーヨー、占い八角ごま、

逆立ちごま、けん玉、竹とんぼ、

絵馬(年始限定)

昔のおもちやで遊ぶことができるコーナーも

あります。



ミニしめ飾りづくり(子ども向け)

12/26(木)

■①9:15～ (9:00～受付)

②13:15～ (13:00～受付) ※(各回最大10組まで)

■550円

テーマ展「近代の学校の姿」ギャラリートーク

12/27(金)

■①10:00～10:30 ②13:30～14:00

■無料

展示を見ながら解説を行います。

昔の遊び道具をつくろう

12/28(土)

■①9:15～11:30 ②13:15～15:15

■無料 ※数に限りあり(先着)

ブンブンごま、わりばし鉄砲づくり体験を行います。



博物館の事業・活動予定

令和6年10月～令和7年1月

月	休館日	展示(本館)	展示(分館等)	講座・体験学習・その他
10	7(月)・15(月) 21(月)・23(水) 28(月)		小展示 市民ミュージアム浜北巡回展 10月5日～12月22日	12(土) かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし 19(土) 弓矢体験
11	5(火)・11(月) 18(月)・25(月) 27(水)	テーマ展 近代の学校の姿 11月2日～1月13日	小展示 道具たちの100年 11月12日～3月9日	2(土) テーマ展ギャラリートーク 3(月) 観覧無料(文化の日)・観覧ガイドツアー 9(土) かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし 16(土) テーマ展ワークショップ
12	2(月)・9(月)・ 16(月)・23(月) 29(日)～31(火)		小展示 市民ミュージアム浜北巡回展 10月5日～12月22日	14(土) はまはく講座「近代の小学校での学び」 14(土) かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし 21(土) こども古文書講座 26(木) ～28(土) 冬休み体験館
1	1(水)～3(金)・ 6(月)・14(火) 20(月)・22(水) 27(月)	小展示 千支展 1月25日～3月9日		4(土)・5(日) 冬休み体験館 8(水) テーマ展ギャラリートーク 11(土) かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし

催し物等は、変更・中止・追加される場合があります。申込方法及び詳細情報は、当館ホームページやSNSでご確認ください。

浜松市博物館

だより

Vol.43 No.2 通巻156号 2024年10月発行
静岡県浜松市中央区蛸塚四丁目22-1 電話 053-456-2208
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/index.html>

HP



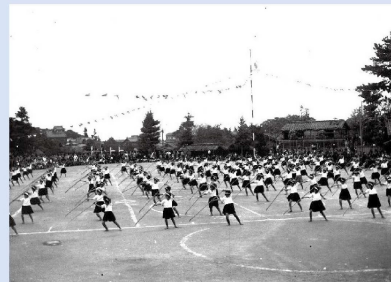
浜松市
博物館
だより

- ・展示紹介 テーマ展「近代の学校の姿」
- ・トピックス
- ・冬休み体験館

Hamamatsu City History Museum



浜松八幡尋常高等小学校に登校する児童



浜松西尋常高等小学校の運動会



浜松尋常高等小学校正門

テーマ展「近代の学校の姿」

会期：令和6年11月2日(土)～令和7年1月13日(月・祝)

休館日：月曜日(休日の場合その翌日)・年末年始(12月29日～1月3日)・11月27日(水)

観覧料：大人310円、高校生150円(中学生以下、70歳以上、各種障がい者手帳をお持ちの方とその介添者1人は無料)

展示紹介「近代の学校の姿」 会期 令和6年11月2日(土)～令和7年1月13日(月・祝)

「学制」が公布され、浜松で初めての学校が創立されたのは明治6年(1873)です。それから約150年を経て、学校の姿も変化しています。学校と地域との関わりや教育のあり方、校舎の建物の様子等を紹介しながら現代の学校へとつながる近代の学校の様子について初等教育に焦点をあてて紹介します。

近代学校制度

明治5年(1872)に学制が公布され、近代学校制度が始まります。学制ではすべての国民が小学校という場において学ぶことが定められました。しかし、実情としては必ずしもその通りにはなりません。その後明治12年(1879)の教育令によって学制が廃止され、明治19年(1886)の小学校令により尋常小学校・尋常高等小学校が編制されます。さらに、戦時体制が強化されるなかで昭和16年(1941)に国家主義的な傾向の強い国民学校となります。第二次世界大戦の敗戦後、昭和22年(1947)の学校教育法により国民学校が廃止され、小学校という名称になります。

学校での学び

学校で学ぶ内容は「教科」として定められた内容で、それを学ぶための図書が教科書でした。教科書の内容も時代的背景を反映している内容が見受けられます。学校というシステムを通してその時々々の国家の意図することが子どもたちに教育されていました。

また、学校生活を送る中では、教科書だけではなく様々な「学用品」も用いられていました。そして、「校訓」等を通して生活上のきまり等を定めるということもありました。

学校という場

子どもたちが学校生活を送る場として、校舎等が建てられ、教室をはじめとした様々な部屋が作られました。さらに、校舎の外には運動場が整備されたり、「御真影」(天皇あるいは天皇皇后の肖像写真)を安置する奉安殿も建てられたりします。

また、学校という場は子どもと教師だけが関わる場ではなく、地域の人々が創設のための費用を負担して運営に関わったり、地域における行事に使われたりする場でもありました。

関連事業

※詳細は博物館ホームページ、チラシでご確認ください。

■ギャラリーートーク

日時：11月2日(土)・1月8日(水) 10:00～10:30
申込不要

■ワークショップ 昔の学校を体験してみよう

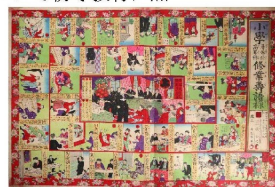
日時：11月16日(土) 9:30～11:30
申込不要

■はまはく講座 「近代の小学校での学び」

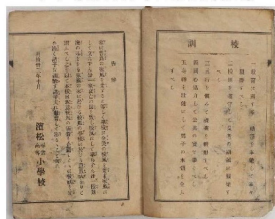
日時：12月14日(土) 10:00～11:30
講師：橋本充悠(浜松市博物館学芸員)
要申込

■冬休み体験館

日時：12月26日(木)～28日(土)・1月4日(土)・5日(日)
内容：学校に関するギャラリーートークやなつかしいおもちゃで遊ぶ体験、もちやき体験等



小学尋常科高等科修業書語録



浜松尋常高等小学校の「校訓」



入学用品の販売



北庄内尋常高等小学校新校舎教室

トピックス ～猛暑と台風と博物館活動～

夏休み体験館を開催

8月10日から18日までの9日間開催し、のべ2,349人の参加がありました。今回は好評のまが玉づくり体験などに加え、テーマ展「天竜川西岸の古墳時代」に関連したイベントも行いました。体験イベントとして鹿形埴輪パーパークラフトや三角縁神獣鏡を模した銅鏡風ミニ鏡づくりを行いました。また、鹿形埴輪ギャラリートークも行い、体験のみにとどまらず子どもから大人の方まで楽しんでいただきました。

その他にも、GW体験館でも好評だった蛸塚縄文ツアーに暑い中にもかかわらず多くの方に参加いただきました。ただ、熱中症警戒アラート発令のため、予定していた城下町フィールドワークが残念ながら中止となりました。改めて計画していきたいと考えています。



蛸塚遺跡の発掘調査を実施

8月20日から25日にかけて、市文化財課と共同で蛸塚遺跡8次調査を実施しました。調査は第一貝塚西側(北調査区)と史跡範囲外の博物館が立地する谷(南調査区)の2か所で行いました。

少ない面積の調査でしたが、北調査区で第一貝塚の西への広がりが確認できたほか、南調査区では土器片が出土し、当時の生活範囲が集落南側の谷まで及んでいた可能性をうかがうことができました。

また、8月24日には現地説明会を開催し、多くの方に見学していただきました。発掘調査に従事した大学生達も見学者への解説に奮闘していました。



講座・現地見学会など

・7月27日に第8回はまはく講座「近世の有玉一高林家とその周辺」を開催しました。有玉地域に近い東行政センターを会場とし、地域の方に多数受講していただきました。

・8月4日に第9回はまはく講座「はままつ古墳時代～天竜川西岸地域を中心に～」を実施しました。各時期における古墳や集落の立地・特徴の変遷、当時渡来した文化などについて紹介しました。

・9月14日に現地見学会「内野古墳群をめぐる」を実施しました。二本ヶ谷積石塚群、赤門上古墳等4か所をめぐる、参加者に各古墳の特徴を体感していただきました。



※8月31日に予定していたミニシンポジウム「天竜川西岸の古墳×浜名湖北岸の古墳」は台風の接近に伴い残念ながら中止となりました。

博物館実習生の受け入れ

8月20日から25日まで、学芸員養成課程の一部である博物館実習を実施し、13大学から17名の実習生を受け入れました。

実習の中では、博物館資料を実際に見ながら取り扱いの実務を学んだり、教育普及プログラムを実際に体験したり、地域の歴史情報の取得方法を学ぶため蛸塚地区のフィールドワークを行ったりしました。

また、グループワークでは、昔の道具に関する展示や教育普及事業の企画を立案・発表し、お互いに批評し合いました。



教職員研修の受け入れ

8月1日に、市内中学校の社会科を担当する教職員の研修を受入れました。

館内の展示と蛸塚遺跡を見学しながら地域の歴史について解説させていただいたほか、教育普及プログラムの体験、貸出できる資料や教材の説明などを通じて、授業における博物館の活用について研修していただきました。

